

事務事業名		牛アカバネ病予防接種事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登録事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登録事業					
政策体系	政策名	011 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目					
	施策名	012 地域特性を生かした農林業の振興				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)	会計	款	項	目	事業
	基本事業名	012 農業経営の安定支援					01	06	01	04	04
根拠法令				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分					
所属	部課名	農林水産部農林課				A 政策事業 B 施設整備					
	課長名	菅原 博幸				C 施設管理 D 補助金等					
	係名	農政係	電話			27-3111	E 一般(A～D以外)				
	担当者	星上 順一	内線			7123					
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)					
・牛のアカバネ病予防接種料金を一部助成する事業。アカバネ病は、蚊によって媒介される病気で、仔牛に奇形が生じてしまうため、蚊が繁殖する梅雨時に雌牛に毎年予防接種をする必要がある。国で定められた疫病であり、県の指導で毎年接種が義務づけられている。 ・主な業務は、①農協からの実施計画書提出、②市の台帳と農協の台帳とのすりあわせによる頭数確認、③庁内での予防接種承認、④農協への決定通知送付、⑤農協からの予防接種実績確認、⑥助成金の支払い。 ・事業費は予防接種の助成金として支出される。一頭当たり接種費用は1,920円で、市が400円、農協が600円、個人負担が920円となっている。(平成26年度) ・平成28年度までは牛アカバネ病予防接種事業費補助金としていたが、平成29年度からは畜産振興対策事業費補助金(人工授精利用促進、家畜放牧、削蹄料、DVDワクチン、アカバネ病ワクチン)として850千円を支出している。						総投入量(千円)	事業費	国庫支出金			
							財源内訳	都道府県支出金			
							地方債				
							その他				
							一般財源				
							事業費計(A)	0			
						人件費	正規職員従事人数				
							延べ業務時間				
							人件費計(B)	0			
							トータルコスト(A)+(B)	0			

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標													
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
前年度実績(前年度に行った主な活動)	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td>助成対象頭数</td><td>頭</td></tr> <tr><td>イ</td><td>助成実施頭数</td><td>頭</td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	ア	助成対象頭数	頭	イ	助成実施頭数	頭	ウ		
名称		単位											
ア	助成対象頭数	頭											
イ	助成実施頭数	頭											
ウ													
①農協からの実施計画書提出、②市の台帳と農協の台帳とのすりあわせによる頭数確認、③庁内での予防接種承認、④農協への決定通知送付、⑤農協からの予防接種実績確認、⑥助成金の支払い。													
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)												
前年度と同様。	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>カ</td><td>雌牛飼育畜産農家数</td><td>戸</td></tr> <tr><td>キ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ク</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	カ	雌牛飼育畜産農家数	戸	キ			ク		
名称		単位											
カ	雌牛飼育畜産農家数	戸											
キ													
ク													
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
市内で雌牛を飼育する畜産農家。	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>サ</td><td>予防接種率</td><td>%</td></tr> <tr><td>シ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ス</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	サ	予防接種率	%	シ			ス		
名称		単位											
サ	予防接種率	%											
シ													
ス													
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)													
毎年必ず予防接種を受けてもらうことで、牛アカバネ病を予防する。													
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)													
安定して農業を営む。													

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																																								
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">財源内訳</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="5">年度</th> </tr> <tr> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(目標)</th> <th>30年度(目標)</th> <th>31年度(目標)</th> <th>32年度(目標)</th> </tr> <tr> <td rowspan="10">投入量</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>154</td> <td>154</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑤活動指標</td> <td>ア</td> <td>頭</td> <td>183</td> <td>183</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>頭</td> <td>183</td> <td>183</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑥対象指標</td> <td>カ</td> <td>戸</td> <td>35</td> <td>32</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑦成果指標</td> <td>サ</td> <td>%</td> <td>95</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		事業費	財源内訳	単位	年度					27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標)	投入量	国庫支出金	千円							都道府県支出金	千円						地方債	千円						その他	千円						一般財源	千円	74	74	80	80	80	80	事業費計(A)	千円	74	74	80	80	80	80	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20	人件費計(B)	千円	80	80	80	80	80	80	トータルコスト(A)+(B)	千円	154	154	160	160	160	160	⑤活動指標	ア	頭	183	183	200	200	200	200	イ	頭	183	183	200	200	200	200	ウ								⑥対象指標	カ	戸	35	32	29	29	29	29	キ								ク								⑦成果指標	サ	%	95	100	100	100	100	100	シ								ス							
事業費	財源内訳				単位	年度																																																																																																																																																																		
		27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)		30年度(目標)	31年度(目標)	32年度(目標)																																																																																																																																																																
投入量	国庫支出金	千円																																																																																																																																																																						
	都道府県支出金	千円																																																																																																																																																																						
	地方債	千円																																																																																																																																																																						
	その他	千円																																																																																																																																																																						
	一般財源	千円	74	74	80	80	80	80																																																																																																																																																																
	事業費計(A)	千円	74	74	80	80	80	80																																																																																																																																																																
	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																
	延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20																																																																																																																																																																
	人件費計(B)	千円	80	80	80	80	80	80																																																																																																																																																																
	トータルコスト(A)+(B)	千円	154	154	160	160	160	160																																																																																																																																																																
⑤活動指標	ア	頭	183	183	200	200	200	200																																																																																																																																																																
	イ	頭	183	183	200	200	200	200																																																																																																																																																																
	ウ																																																																																																																																																																							
⑥対象指標	カ	戸	35	32	29	29	29	29																																																																																																																																																																
	キ																																																																																																																																																																							
	ク																																																																																																																																																																							
⑦成果指標	サ	%	95	100	100	100	100	100																																																																																																																																																																
	シ																																																																																																																																																																							
	ス																																																																																																																																																																							

事務事業ID	0519	事務事業名	牛アカバネ病予防接種事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	<ul style="list-style-type: none"> 昭と60年に県内で数百頭の雌牛がアカバネ病を発症したことで開始された。 アカバネ病予防ワクチン接種事業費補助金交付要綱(昭和61年告示)
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年に、市内で予防接種しなかった畜産農家で、アカバネ病被害を受けた牛1頭があった。 県内では予防接種の未収が発生しているようであるが、幸い本市では未収はない。 予防接種ワクチン料が平成26年度から70円値上げした。(1,920円)
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	本病の蔓延は畜産農家の経営に甚大な影響を与えることから、生産者、農協から継続してほしいという要望がある。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	なぜこの事業を本市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】	事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性		(2) 改革・改善による期待成果																					
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	➡	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	向上				維持		●	×	低下		×	×
	コスト																						
	削減	維持	増加																				
向上																							
維持		●	×																				
低下		×	×																				
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
・市が助成をやめると、同様に助成をしている市農協にも影響を及ぼす。検討する場合は、市農協も加える必要がある。																							

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	現状維持で継続する。